

平成29年3月期 決算説明資料

株式会社東葛ホールディングス

JASDAQ 2754

2017年6月12日



TOKATSU

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

グループネットワーク

株式会社 **ホンダカーズ東葛**

<http://www.hondacars-tokatsu.jp/>



① 北小金店
〒270-0013
松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
047-345-1151



② 柏16号店
〒277-0005
柏市柏1308-13
04-7164-8811



③ 五香店
〒270-2218
松戸市五香西1-12-16
047-386-6141



④ 千葉ニュータウン西店
〒270-1436
白井市七次台3-18-3
047-491-8800



⑤ 鎌ヶ谷店
〒273-0105
鎌ヶ谷市鎌ヶ谷9-7-70
047-441-7555



⑥ 南柏店
〒277-0856
柏市新富町1-7-1
04-7143-4151



⑦ 流山店
〒270-0176
流山市加5-1727
04-7150-1011



⑧ 松戸東店
〒270-2224
松戸市大橋394-15
047-361-5011



⑨ 我孫子6号店
〒270-1168
我孫子市根戸993-20
04-7181-8855

株式会社 **東葛ボディーファクトリー**

<http://tkbf.co.jp/>



⑬ 東葛ボディーファクトリー
〒271-0092
松戸市松戸574
047-368-5238

株式会社 **ティーエスシー**

<http://www.tsc-auto.co.jp/>



⑩ オートテラス松戸
〒270-0027
松戸市二ツ木531
047-343-4107



⑪ オートテラス我孫子
〒270-1168
我孫子市根戸993-2
04-7181-8220



⑫ 千葉流山インター店
〒270-0175
流山市三輪野山2-1-33
04-7178-6333

株式会社 **東葛プランニング**

<http://hoken.lifesalon.jp/>



⑭ LifeSalon 新松戸店
〒270-0034
松戸市新松戸3-18-3 トモビル1F
047-330-5400



⑮ LifeSalon カインズホーム佐倉店
〒285-0819
佐倉市寺崎北6-2-6 カインズホーム内
043-485-1011



⑯ LifeSalon ベイシア八街店
〒289-1107
八街市八街は20-1 ベイシア八街店内
043-235-7000



⑰ LifeSalon ベイシアちば古市場店
〒266-0026
千葉市緑区古市場町906-29 ベイシアちば古市場店内
043-309-6200

Contents

■ 企業概要

■ 国内自動車販売の現状

■ 平成29年3月期決算について

■ 平成30年3月期事業展開及び業績予想

企業概要

- 社名 : 株式会社東葛ホールディングス
- 設立 : 昭和44年1月
- 資本金 : 211百万円
- 従業員数 : 144名（連結）
- 事業内容 :
 1. 自動車販売関連事業を中心とした4つの柱
 - ① 新車販売
 - ② 中古車販売
 - ③ サービス（点検整備等）
 - ④ その他（自動車ローン、自動車保険）
 2. 生命保険・損害保険代理店業関連事業
 3. 钣金塗装事業
- 連結子会社 : 株式会社ホンダカーズ東葛
株式会社ティーエスシー
株式会社東葛プランニング
株式会社東葛ボディーファクトリー（平成29年3月末現在）



■ 国内新車販売の現状

販売台数の現状

■平成28年4月～29年3月の国内新車販売台数

単位：台

	平成27年4月 ～平成28年3月	平成28年4月 ～平成29年3月	前期比
四輪総合計	4,937,734	5,077,903	102.8%
登録車	3,124,406	3,357,933	107.5%
届出車	1,813,328	1,719,970	94.9%
Honda合計	703,535	710,756	101.0%
登録車	383,227	385,536	100.6%
届出車	320,308	325,220	101.5%
当社合計	2,074	2,096	101.1%
登録車	1,360	1,360	100.0%
届出車	714	736	103.1%

出典：日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会、本田技研工業株式会社広報発表等

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

販売台数の現状

■平成28年4月～29年3月の新車登録台数TOP10

<普通車>

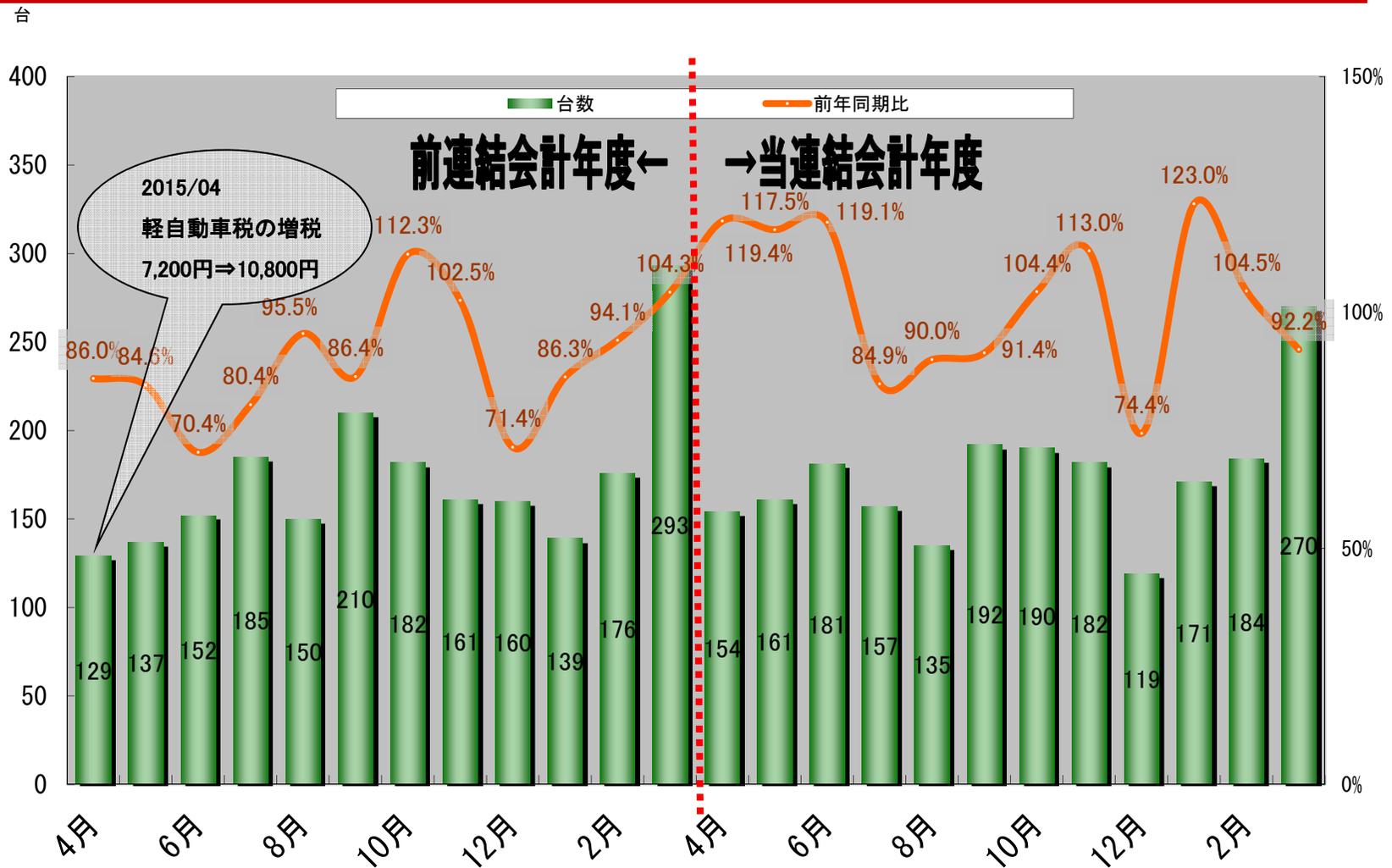
	通称名	メーカー	台数	前期比
1	プリウス	トヨタ	225,066	144.3%
2	アクア	トヨタ	155,566	80.9%
3	シエンタ	トヨタ	127,392	140.8%
4	ノート	日産	123,938	129.9%
5	フィット	ホンダ	98,923	88.3%
6	ヴォクシー	トヨタ	92,421	99.9%
7	セレナ	日産	90,369	150.5%
8	カロラー	トヨタ	81,391	75.1%
9	ヴィッツ	トヨタ	78,634	105.5%
10	フリード	ホンダ	75,384	201.1%

<軽自動車>

	通称名	メーカー	台数	前期比
1	N-BOX	ホンダ	192,368	111.4%
2	タント	ダイハツ	148,727	95.5%
3	ムーヴ	ダイハツ	115,177	115.8%
4	デイズ	日産	103,193	73.5%
5	アルト	スズキ	96,043	89.9%
6	スペーシア	スズキ	92,711	122.3%
7	N-WGN	ホンダ	86,627	102.8%
8	ハスラー	スズキ	84,624	90.8%
9	ワゴンR	スズキ	83,213	82.8%
10	ミラ	ダイハツ	68,148	79.9%

出典：日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会

当社における月別登録台数の推移



ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



東葛ホールディングス

■ 平成29年3月期決算について

ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

決算ハイライト（連結）

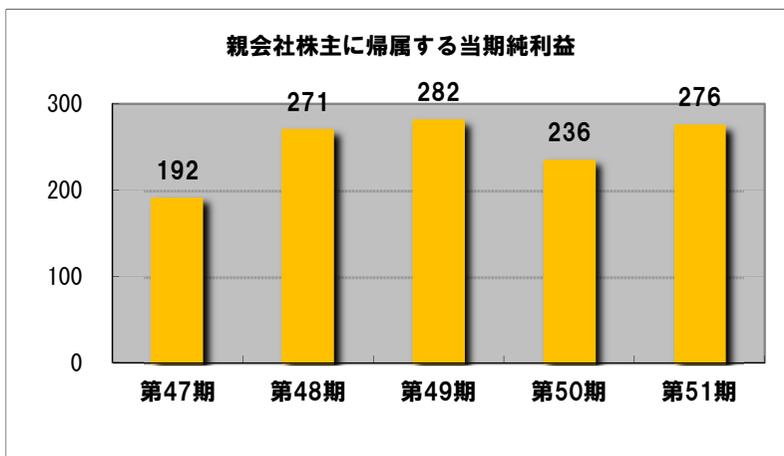
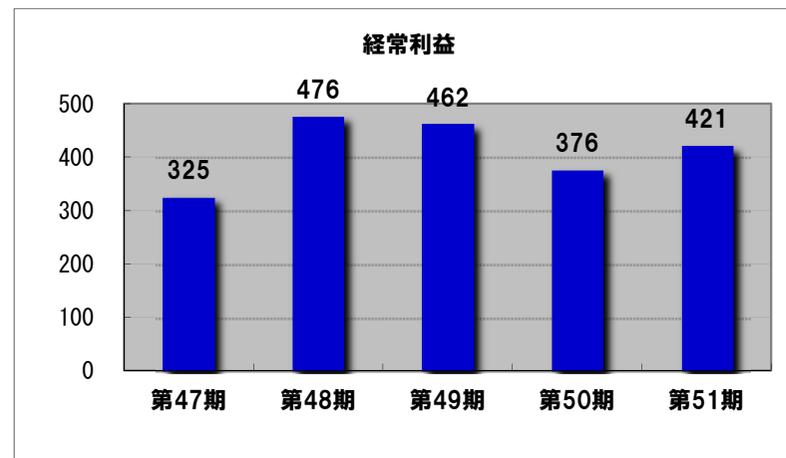
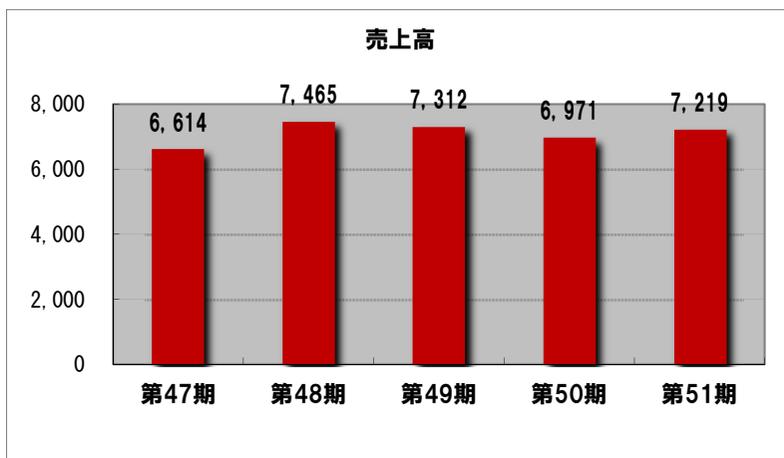
単位：百万円

	平成28年3月期	平成29年3月期	前期比
売上高	6,971	7,219	103.6%
営業利益	375	412	109.8%
経常利益	376	421	111.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	236	276	116.7%
総資産	6,521	6,315	—
純資産	3,513	3,746	—
1株当当期純利益（円）	49.02	57.13	—
1株当純資産（円）	722.57	769.71	—
1株当配当金（円）	10	（予定）10	—
自己資本比率	53.6%	59.0%	—
売上高営業利益率	5.4%	5.7%	—

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

決算ハイライト（連結）

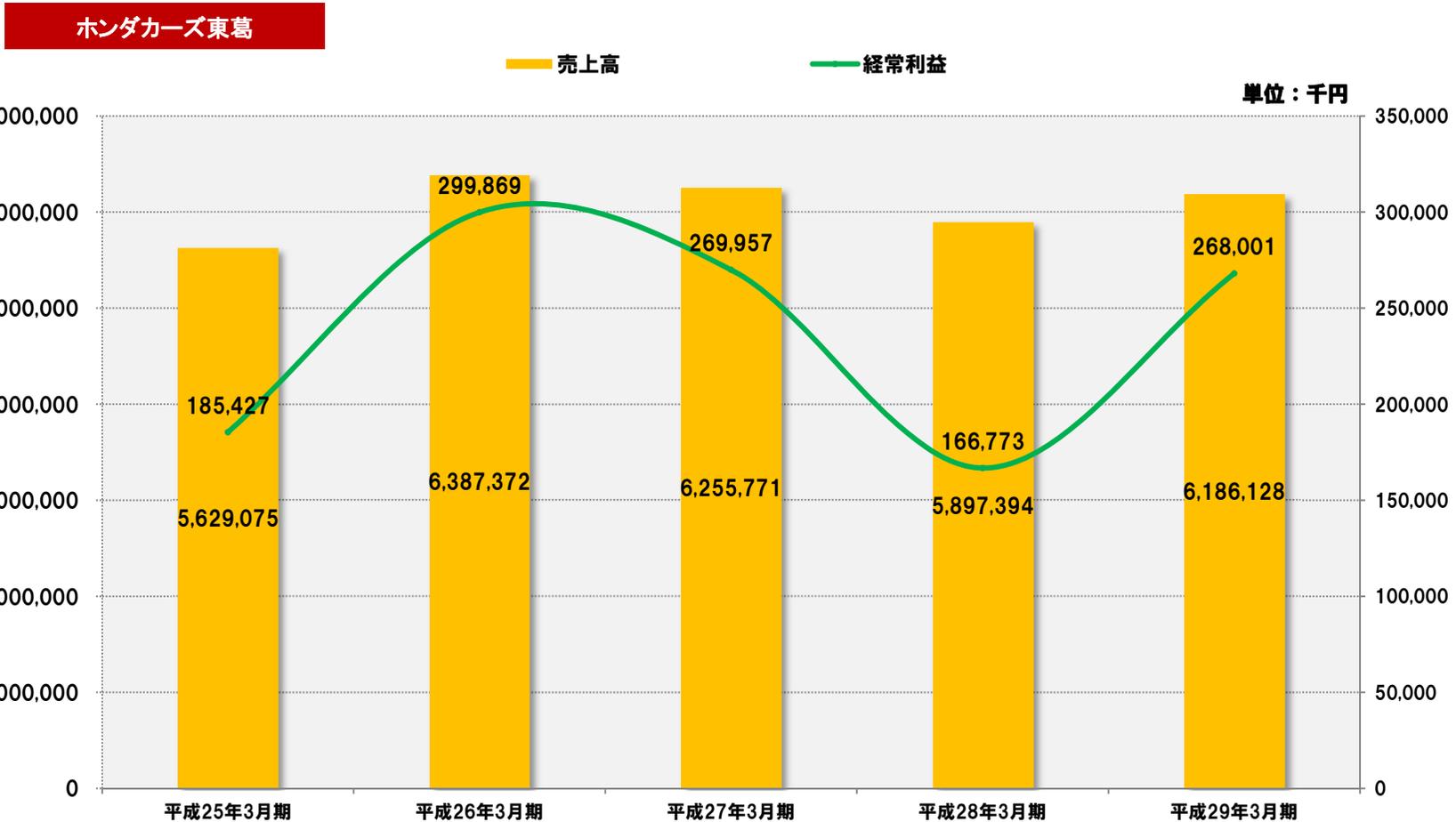
単位：百万円



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



重要な子会社の 直近5事業年度の損益の推移

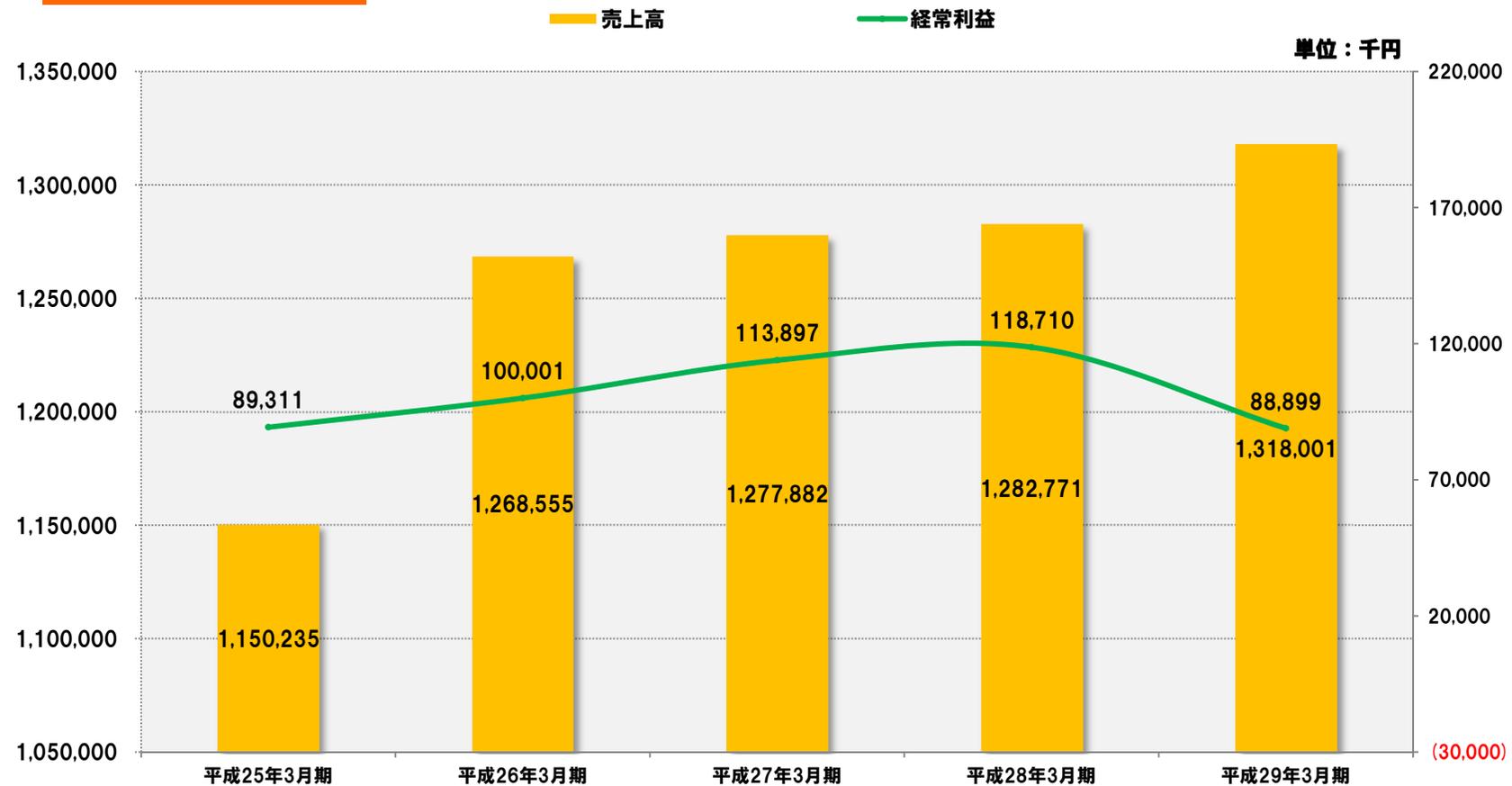


ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



重要な子会社の 直近5事業年度の損益の推移

ティーエスシー

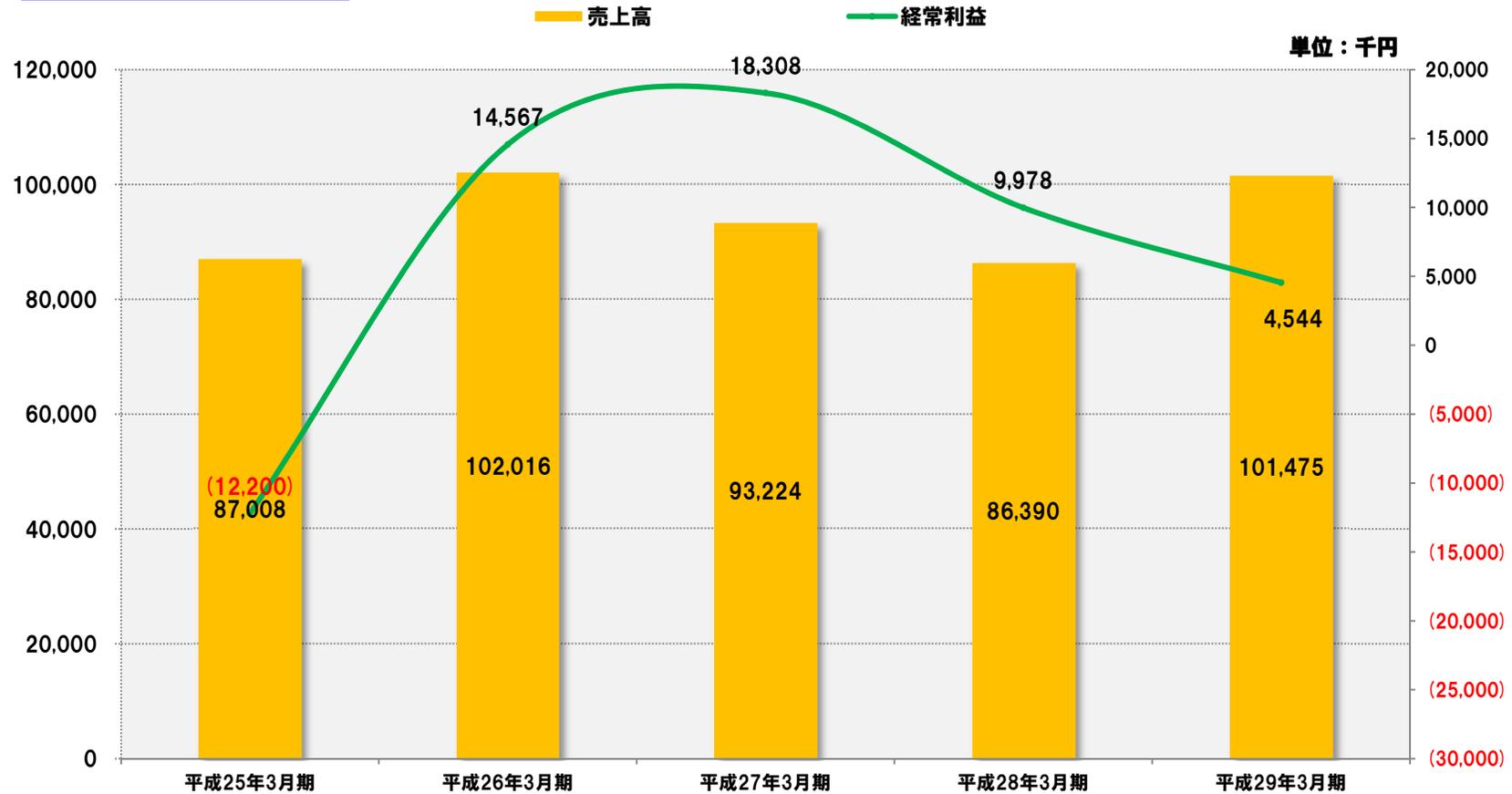


ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



重要な子会社の 直近5事業年度の損益の推移

東葛プランニング

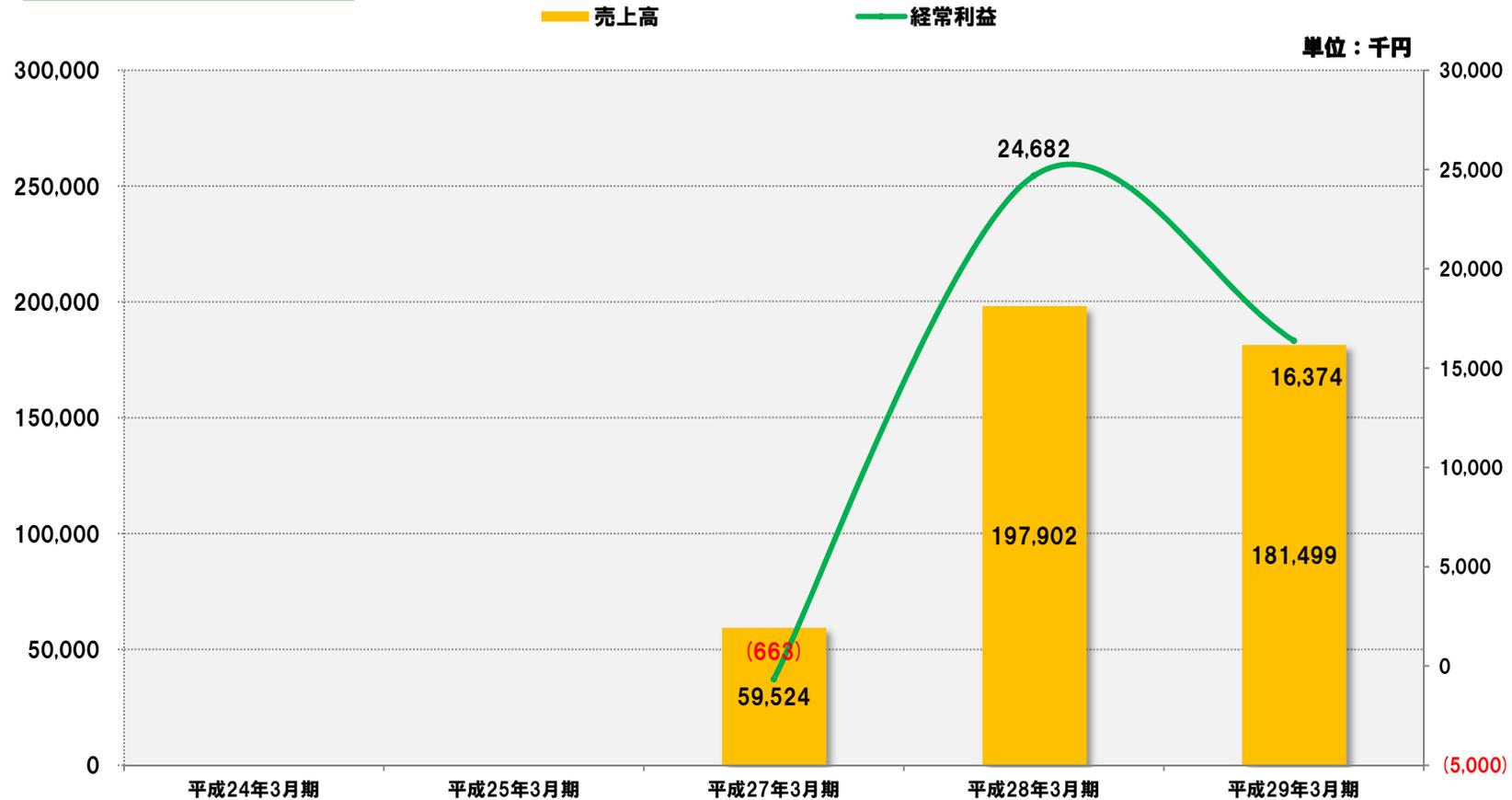


ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



重要な子会社の 直近5事業年度の損益の推移

東葛ポディーファクトリー



ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

貸借対照表（連結）

単位：千円

	平成28年3月期	平成29年3月期
資産の部		
流動資産	3,665,595	3,384,531
固定資産	2,855,857	2,931,235
資産合計	6,521,453	6,315,767
負債の部		
流動負債	2,652,306	2,296,672
固定負債	355,599	272,463
負債合計	3,007,906	2,569,135
純資産の部		
株主資本	3,496,036	3,724,102
新株予約権	17,511	22,529
純資産合計	3,513,547	3,746,631
負債・純資産合計	6,521,453	6,315,767

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

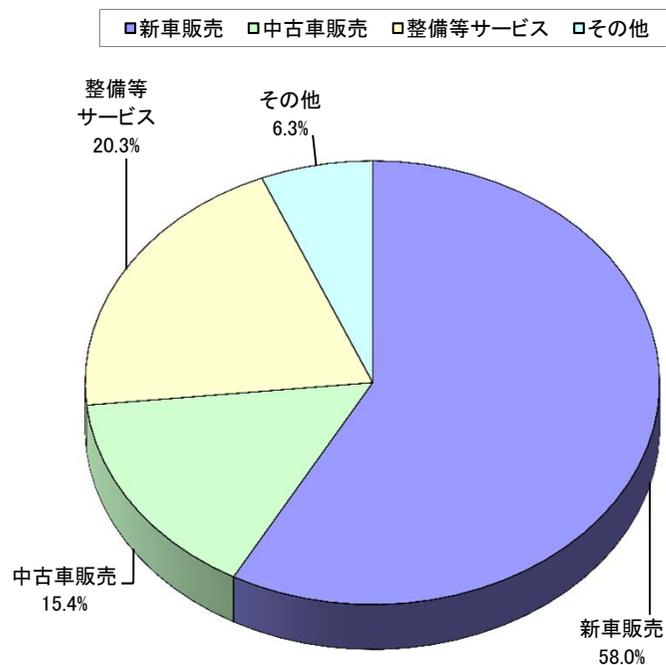
損益計算書（連結）

単位：千円

	平成28年3月期	平成29年3月期
売上高	6,971,772	7,219,968
売上原価	5,298,026	5,566,309
売上総利益	1,673,746	1,653,658
販売費及び一般管理費	1,298,492	1,241,624
営業利益	375,253	412,034
営業外収益	15,790	18,658
営業外費用	14,340	9,660
経常利益	376,703	421,032
特別損失	499	78
税金等調整前当期純利益	376,203	420,953
法人税等	139,416	144,504
親会社株主に帰属する当期純利益	236,787	276,448

部門別業績

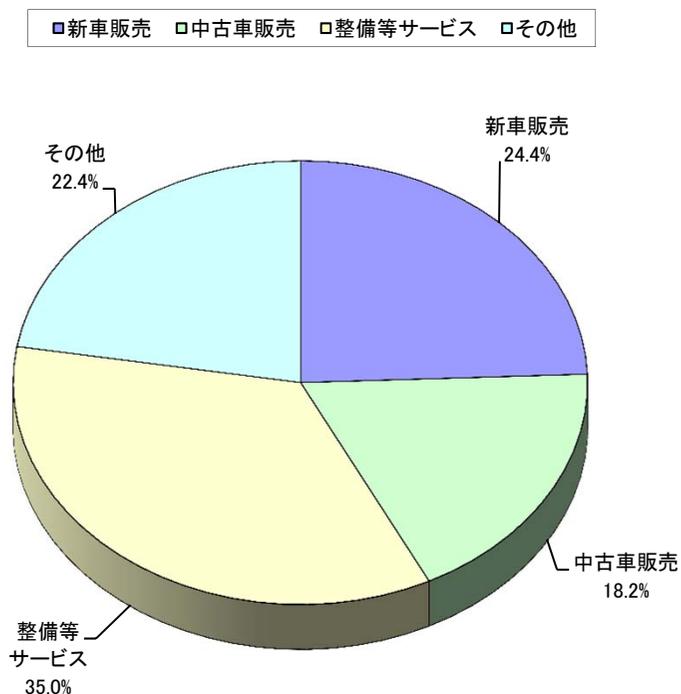
<部門別売上高（連結）>



	売上高（単位：百万円）			
	平成28年3月期 実績	平成29年3月期 実績	構成比	前期比
新車販売	4,051	4,189	58.0%	103.4%
中古車販売	1,033	1,107	15.4%	107.2%
整備等 サービス	1,431	1,467	20.3%	102.5%
その他	454	455	6.3%	100.2%
合計	6,971	7,219	100.0%	103.6%

部門別業績

<部門別粗利益（連結）>



	粗利益（単位：百万円）			
	平成28年3月期 実績	平成29年3月期 実績	構成比	前期比
新車販売	383	403	24.4%	105.4%
中古車販売	339	301	18.2%	88.8%
整備等 サービス	583	578	35.0%	99.1%
その他	367	370	22.4%	100.8%
合計	1,673	1,653	100.0%	98.8%

決算のポイント

- 当連結会計年度において、自動車販売業界では届出車（軽自動車）の販売は燃費不正問題の影響により前期を下回る状況で推移したものの、登録車（普通自動車）の販売が好調に推移したこと等から国内新車販売台数は5,077,903台（前期比2.8%増）となりました。当社グループでは、量販車種のモデルチェンジ効果が販売を牽引し、ハイブリッドや先進安全支援システム（Honda SENSING）搭載車種への拡販にも繋がる。また、お客様との接点強化活動も整備業務の売上を押し上げ、総売上高は**72億19百万円（前期比3.6%増）**となりました。
- 損益につきましては、当社グループ全事業において売上高が増加したこと、また経費見直し等の改善に努め販売費を削減したことなどから、営業利益は**4億12百万円（前期比9.8%増）**、経常利益は**4億21百万円（前期比11.8%増）**、親会社株主に帰属する当期純利益は**2億76百万円（前期比16.7%増）**となりました。

部門別要因分析（１）

<新車部門>

- ホンダ製軽自動車は燃費不正問題の影響がなかったこと、主力車種「フリード」のモデルチェンジの効果等もあり、販売台数は2,096台（前期比1.1%増）となり、売上高は41億89百万円（前期比3.4%増）となりました。

<中古車部門>

- 新車販売からの下取車のほか、オークション等による外部仕入により販売車両の確保に注力しましたが、販売台数は2,003台（前期比4.5%減）【内訳：小売台数810台（前期比14.0%減）、卸売台数1,193台（前期比3.3%増）】となり、売上高は11億7百万円（前期比7.2%増）となりました。

部門別要因分析（２）

<サービス部門>

- 車両の保有年数の長期化で車検・12ヶ月点検といった整備業務の機会は増加傾向。新規ユーザーの取り込みや管理ユーザーとの接点強化活動を推進した結果、
14億67百万円（前期比2.5%増）となりました。

<その他部門>

- 手数料収入のうち、登録受取手数料等は減少しましたが、保険受取手数料の増加でカバーした結果、その他部門合計の売上高は4億55百万円（前期比0.2%増）となりました。



東葛ホールディングス

■ 平成30年3月期事業展開 および業績予想

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

事業展開<新車部門>

- 新車販売は、本田技研工業株式会社の新車を販売
- (株)ホンダカーズ東葛として9店舗の新車拠点を運営

<取扱車種>

【登録車（普通自動車）】

ハイブリッド：レジェンド、アコード、オデッセイ、ジェイド、フリード、フィット、フリードプラス、シャトル、ヴェゼル、グレイス、NSX

ガソリン：オデッセイ、ステップワゴン、ジェイド、フリード、フリードプラス、フィット、シャトル、ヴェゼル、グレイス

【届出車（軽自動車）】

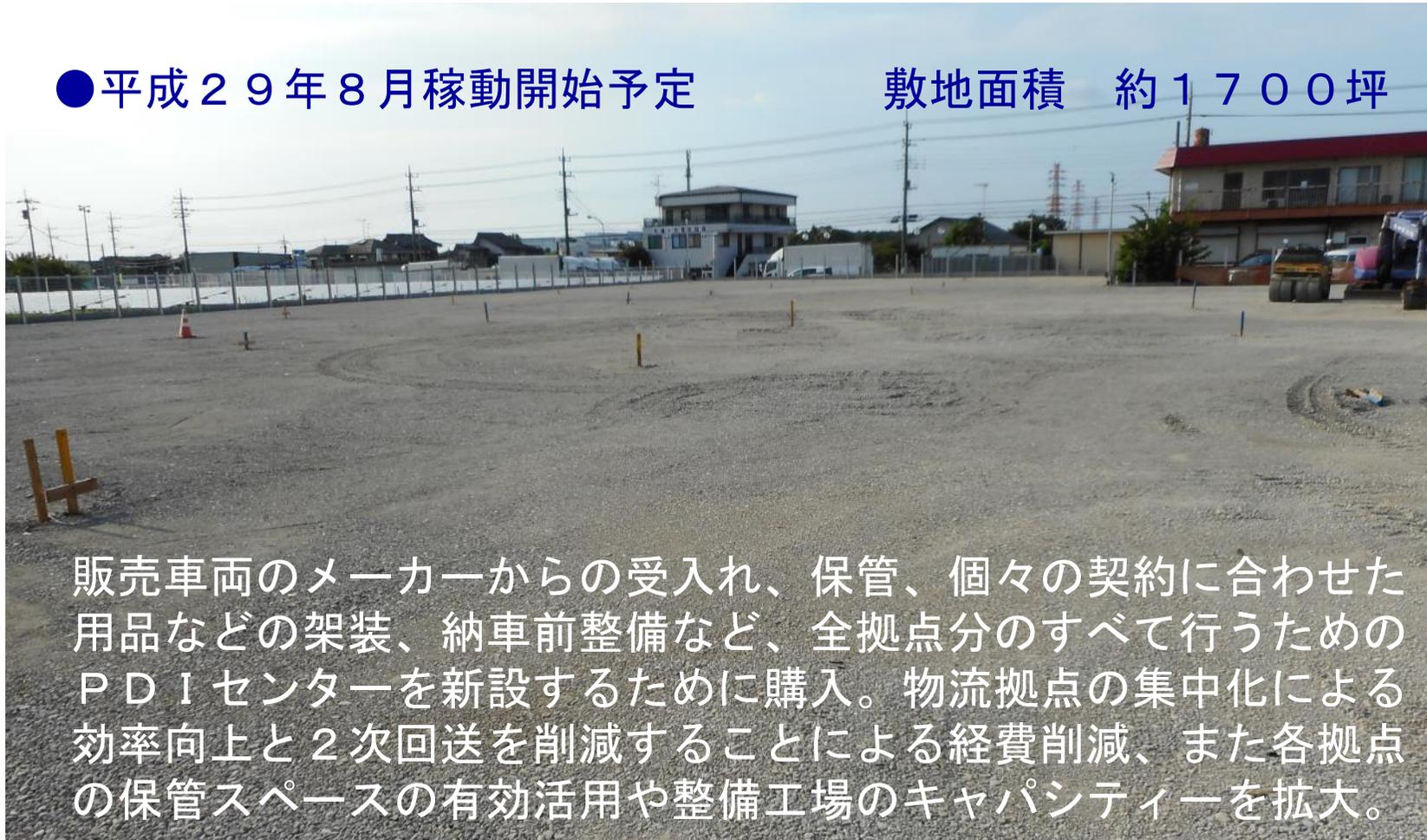
N-BOX、N-BOX+、N-BOX／、N-ONE、N-WGN、S660、バモス、バモスホビオ、アクティバン、アクティトラック

- お客様との接点強化に向けた全顧客訪問活動を展開中。
お客様のご要望にお応えし、最適なお提案を行っていく。
- 新規顧客の来場促進はもちろん、既存顧客の守り切りの強化。
また転居ユーザーの取込を図るなど管理顧客の拡大を進める。

事業展開<新車部門>

●平成29年8月稼動開始予定

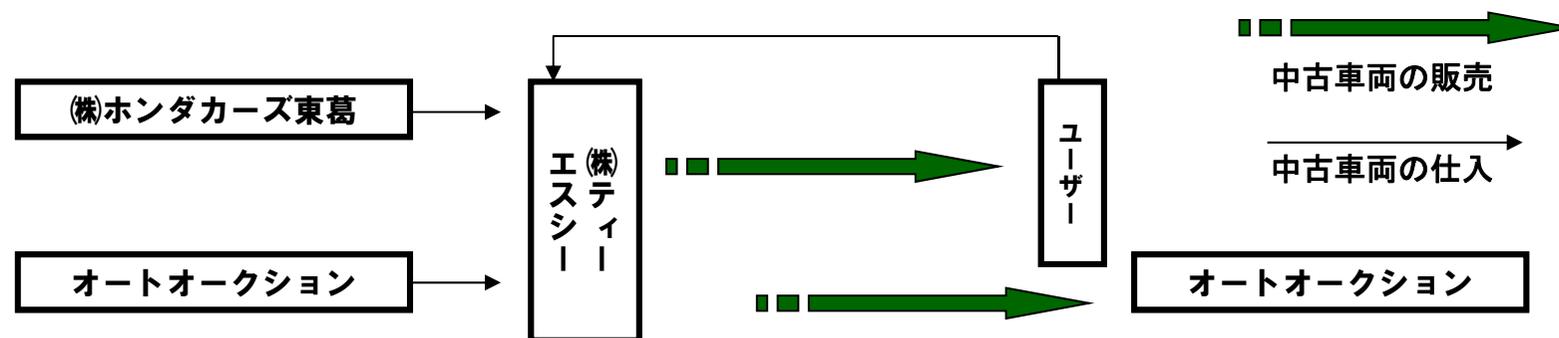
敷地面積 約1700坪



販売車両のメーカーからの受入れ、保管、個々の契約に合わせた用品などの架装、納車前整備など、全拠点分のすべてを行うためのPDIセンターを新設するために購入。物流拠点の集中化による効率向上と2次回送を削減することによる経費削減、また各拠点の保管スペースの有効活用や整備工場のキャパシティを拡大。

事業展開＜中古車部門＞

- (株) ティーエスシーとして中古車拠点 3 店舗を運営。
- 3 店舗にサービス工場を併設し、顧客満足度の向上を図る。
- 常に最新の特選中古車情報をホームページにUPし、第三者機関の鑑定を受けた品質をアピールし、集客率向上に努める。
- 全メーカーを取り扱う「千葉流山インター店」も 着実に販売台数、
売上に貢献。今後も品揃えを強化すべく中古車販売業の新たな展開につき市場、顧客に情報発信していく。

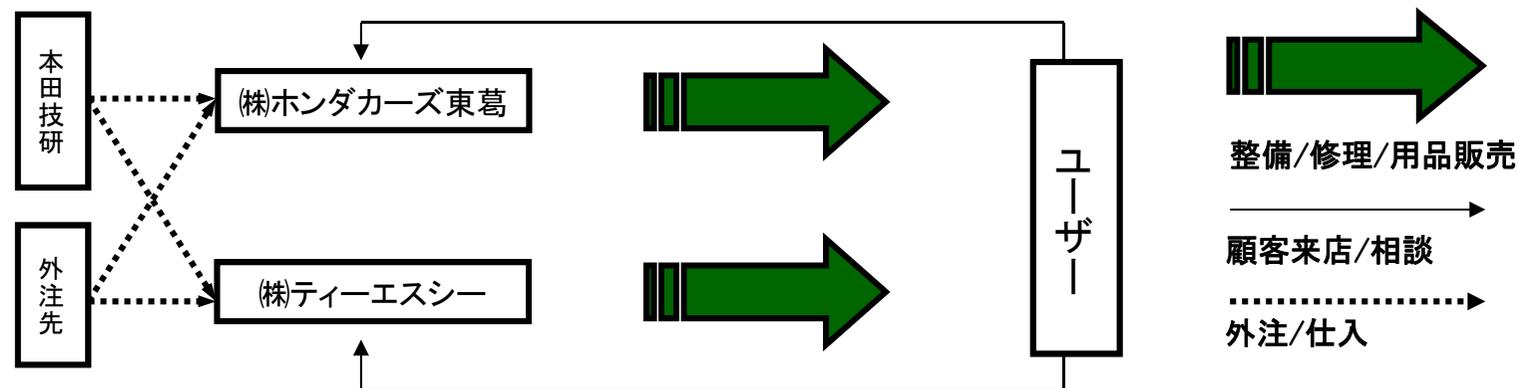


事業展開<中古車部門>



事業展開<サービス部門>

- ホンダカーズ東葛 9 拠点・ティーエスシー 3 拠点にサービス工場を設置。
- 車両の保有年数の長期化で車検・12ヶ月点検といった整備業務の機会は増加傾向。管理ユーザーに接点強化活動によりきめ細かい対応と快適カーライフの実現に向けた提案をし、「安心」と「信頼」を提供してまいります。



事業展開<その他部門・ローン>

当社グループの中に、「信販会社」があるイメージ

- 主力商品：自動車ローン「東葛ホールディングスグループオリジナルローン」（ローン手数料収入）の徹底推進
- 一般の自動車ローンが「立替払い方式」を多く採用しているのに対し、当社では「集金保証方式」を採用し、収益の安定確保につなげています。



事業展開<生命保険・損害保険代理店業関連事業>

- (株) 東葛プランニングとして、来店型総合保険ショップ<ライフ・サロン>を千葉県内に4店舗展開。
- 昨年10月には千葉県緑区に「ベイシアちば古市場店」を開店。
- お客様が自ら学び、考える空間をご提供し、ご相談しやすい環境を提供し、保険会社各社の商品から、お客様に最適な商品を選び、組み合わせで最適なライフプランをご提供していく。



<ライフサロン新松戸店>
千葉県松戸市新松戸3-18-3
トモビル1F



<ライフサロンベイシア八街店>
千葉県八街市は20-1
ベイシア八街店内



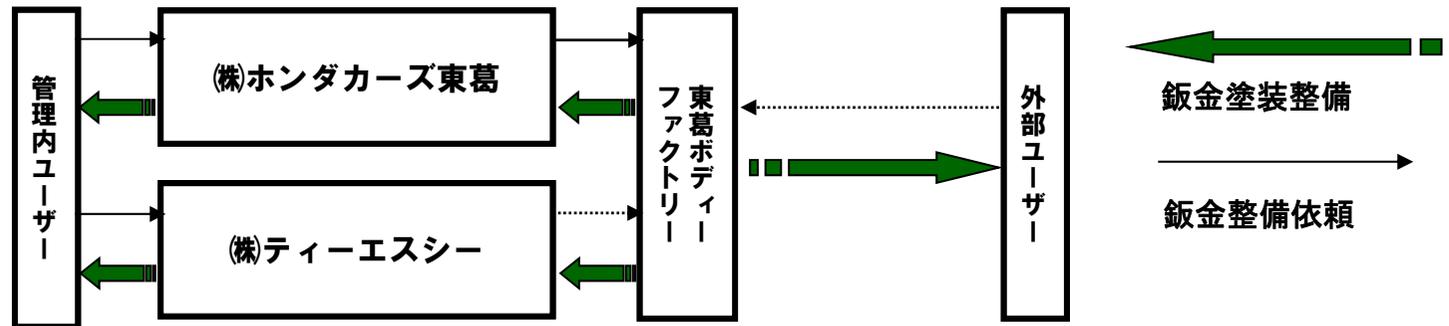
<ライフサロンカインズホーム佐倉店>
千葉県佐倉市寺崎北6-2-6
カインズホーム佐倉店内



<ライフサロンベイシアちば古市場店>
千葉県千葉市緑区古市場町906-29
ベイシアちば古市場店内

事業展開＜钣金塗装事業＞

- 株式会社 東葛ボディーファクトリーとして
当社グループ内の钣金塗装業務を請け負う。
設立から3年を迎え、外部顧客との直接取引の
拡大が課題。





平成30年3月期業績予想（連結）

単位：百万円

	29年3月期 通期（実績）	30年3月期 通期（予想）	増減率
売上高	7,219	7,746	7.3%
経常利益	421	474	12.7%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	276	302	9.2%

I R 連絡先

お問い合わせ先

- 本件に関するお問合せ先
- 株式会社東葛ホールディングス IR担当
- 本社：千葉県松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
- 電話番号：047-346-1190
- ファックス：047-345-1159
- ホームページ：<http://www.tkhd.co.jp>